

みしま



三島保育所入所式（4月4日）

平成19年度 三島町の予算	P2
第26回三島町生活工芸品展・第6回全国編み組工芸品展 ...	P4
地区座談会開催	P8





町民の大切な「足」である町営路線バス

平成19年度 会計別予算額		
会 計 名	予 算 額	増減率
一 般 会 計	15億8378万円	-5.1%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	2億8457万円 8.0%
	簡 易 水 道	1億6309万円 33.7%
	路 線 バ ス	1976万円 -0.8%
	老 人 保 健	4億1365万円 3.4%
	農 業 集 落 排 水	3547万円 -3.4%
	介 護 保 険	2億3926万円 0.6%
	戸別合併処理浄化槽	4154万円 -24.6%
合 計	27億8112万円	-0.8%

平成19年度の主な投資的事業

事 業 名	事 業 の 概 要
町営路線バス車輛購入	滝谷早戸線の50人乗りバス1台を購入します。
ビューポイント（道の駅）公衆トイレ整備	道の駅の公衆トイレ1棟トイレ4基を整備します。
早戸交流拠点施設整備	早戸温泉つるの湯の洗い場を増設します。
防災・イベント用備品	発電機、投光機、無線機を整備します。
消火栓整備	桧原・間方地区の消火栓を整備します。
林道寺沢線開設事業	延長640mの林道寺沢線を開設します。
広域林道大山美坂高原線開設事業	県営事業負担金
森林環境交付金事業	ペレットストーブ5台の整備等を行います。
町道多賀神社上中川井線側溝整備	延長15mの側溝を整備します。
中平団地結露対策	町営住宅1戸の結露対策工事を行います。
三島小学校校舎屋根塗装	三島小学校校舎の屋根塗装を行います。
三島中学校プール建屋塗装	三島中学校プールの建屋塗装を行います。
高清水地区配水管布設	延長775mの配水管の布設等を行います。
川井地区配水管布設	延長290mの配水管の布設等を行います。
合併処理浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽11基を整備します。

減、町長の給与の三〇％減、副町長、教育長の給与の二〇％減、職員の期末・勤勉手当の十％減といった報酬・給与カットを行います。また、昨年度は三名の職員が退職しましたが、新たな職員採用は行いませんでした。これらにより、人件費全体で約三千二百万円の削減を行います。

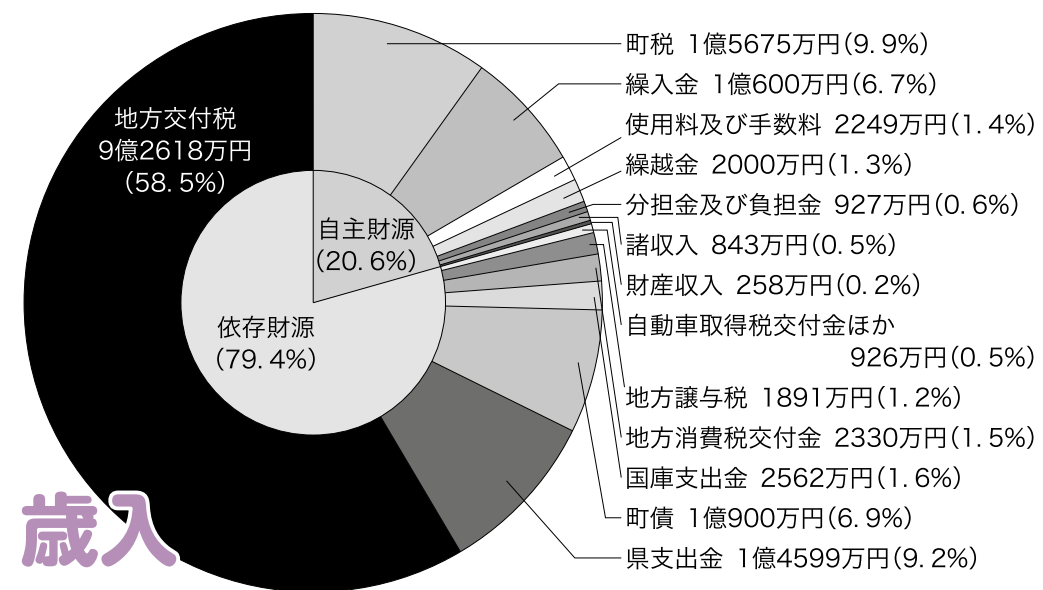
投資的な事業では、ビューポイント（道の駅）公衆トイレ整備、早戸交流拠点施設（早戸温泉つるの湯）の洗い場増設、町営路線バス滝谷早戸線の五十人乗りバスの購入などを予算化しています。

児童福祉の面では、これまでの乳幼児医療費助成事業、児童手当支給事業等に加え、小学六年生までの医療費を無料とする子育て支援医療費助成事業を新たに行います。

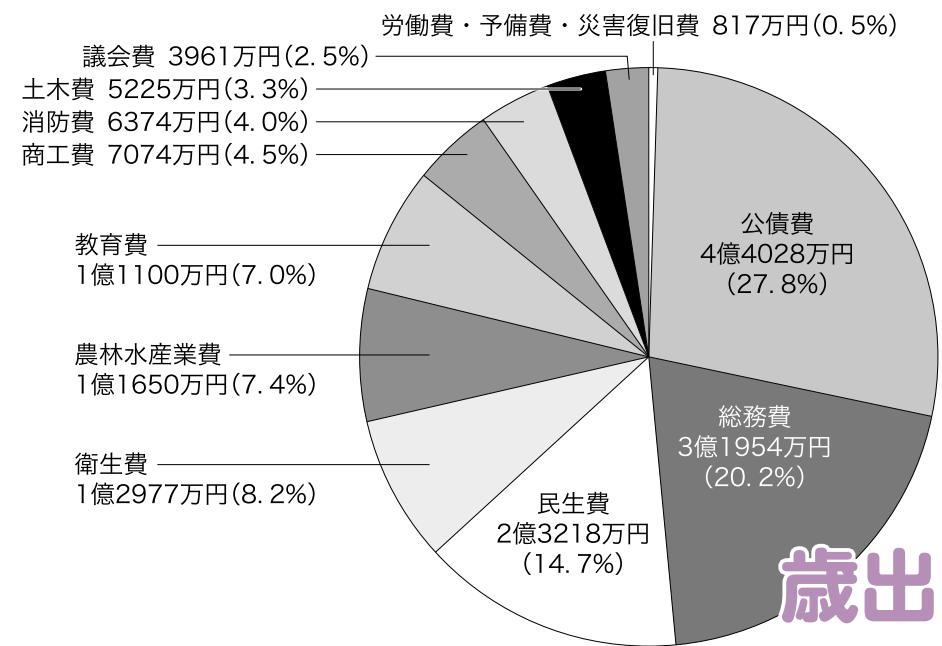
また、簡易水道事業特別会計では、高清水地区・川井地区配水管布設、戸別合併処理浄化槽事業特別会計では、合併処理浄化槽十一基の整備を予算化しています。

今後、地方交付税の動向が不透明であり、さらに大幅な財源不足も予想されます。直面する課題に対応しながら、先を見据えた予算の執行に努めていきます。

一般会計 15億8378万円 昨年度より5.1%減



歳入



歳出

歳入

五八・五％を占める地方交付税は、昨年度より一・六％の減額です。また、所得譲与税の廃止により、地方譲与税が四四・六％の大幅な減額となっています。町税は、個人町民税の定率減税の廃止、税源移譲による税率の改正、六五歳以上の方の非課税措置の廃止に伴う経過措置により、五・七％の増額となっています。

歳入の九・二％を占める県支出金の内容は、新「歳時記の郷・奥会津」活性化事業補助金、電源立地地域対策交付金、町営路線バス購入補助金、フォレストコミュニティ総合整備事業補助金、森林環境交付金などです。

歳入の六・九％を占める町債（町の借金）は、昨年度より二〇・一％の減額です。

歳出

二七・八％を占める公債費（借金の返済）は今年度がピークとなり、今後緩やかに減少する見込みですが、依然として厳しい財政状況の中、切り詰めた歳出予算を組みました。

人件費では、議員報酬の二〇％

第26回 三島町生活工芸品展受賞者名簿（敬称略）

賞	作 品 名	作 者 名	地 区
大 賞	ヒロロ・アカソショルダー	長谷川 テル子	大 石 田
優 秀 賞	マ タ タ ビ 米 と ぎ 箆	小 平 廣 市	西 方
	ヒ ロ ロ 手 提 げ	長 郷 タツエ	間 方
奨 励 賞	山 ブ ド ウ 手 提 げ	五十嵐 恵	大 谷
	ヒ ロ ロ 手 提 げ	菅 家 アイ子	間 方
	ヒ ロ ロ 巾 着	五十嵐 ハナ子	浅 岐
伝 統 技 術 者 証	ヒ ロ ロ ス カ リ	青 木 ハルミ	西 方
	ゲ ン ベ	舟 木 美恵子	間 方
	平 箆	小 松 順 吉	西 方
三島町生活工芸運動友の会長賞	ヒ ロ ロ シ ョ ル ダ ー	菊 地 陽 子	中 平
	米 と ぎ 箆	二 瓶 一 男	西 方
	山 ブ ド ウ 手 提 げ	秦 ひろみ	大 石 田
三 島 町 文 化 協 会 長 賞	山 ブ ド ウ 時 計 バ ン ド	板 橋 久 枝	宮 下
三 島 町 観 光 協 会 長 賞	猪	小 柴 芳 夫	西 方
三 島 町 商 工 会 長 賞	山 ブ ド ウ 抱 え	秦 育 雄	大 石 田
日本赤十字社福島県支部長賞	ガ マ 円 座	長 郷 マサ子	間 方
福島県老人クラブ連合会長賞	平 箆	角 田 優	浅 岐
三島町老人クラブ連合会長賞	マ タ タ ビ 手 提 げ	渡 部 佐治郎	西 方
三島町社会福祉協議会長賞	マ フ ラ ー	秦 トミノ	大 石 田
福 島 民 報 社 賞	山 ブ ド ウ 手 提 げ	五十嵐 トミ子	西 方
福 島 民 友 新 聞 社 賞	マ タ タ ビ 楕 円 箆	角 田 晴 実	川 井
社団法人ふるさと振興公社理事長賞	山 ブ ド ウ 手 提 げ	二 瓶 新 永	大 登
(有) マ ル シ ェ み し ま 賞	マ タ タ ビ 半 箆	石 岡 恒 雄	大 登
宮 崎 清 賞	山 ブ ド ウ 手 提 げ	小 堀 千加子	西 方
	ヒ ロ ロ 手 提 げ	五十嵐 タメ子	浅 岐
	長 ゲ ン ベ	久保田 テル子	間 方
	ガ マ 草 履	西 郷 良 子	宮 下
	ヒ ロ ロ 手 提 げ	栗 城 スイ子	間 方
	山 ブ ド ウ 手 付 き 小 物 入 れ	飯 塚 キシノ	大 石 田
	ヒ ロ ロ シ ョ ル ダ ー	若 林 和 子	浅 岐
	焼 杉 ポ ス ト	矢 沢 昇	高 清 水
	山 ブ ド ウ 手 提 げ	小 柴 康 彦	名 入
	山 帯	馬 場 昭 子	大 登

第26回 三島町生活工芸品展



会場にはたくさんの力作が並び、町内外から多数の来場客が訪れました。

大賞に長谷川テル子さん



大賞作品「ヒロロ・アカソショルダー」



大賞を受賞した長谷川テル子さん

ものづくりは楽しみ・生きがい
長年の取り組みが地場産品に

第二十六回三島町生活工芸品展は、三月十七・十八日、生活工芸館で開催され、町民の皆さん一一人から、七六〇点の作品が展覧されました。編み組細工を中心に、全体の技術のレベルが年々上がっており、今回もすばらしい出来ばえの作品が数多く見られました。作品は審査が行われ、大賞には長谷川テル子さん（大石田）の作品「ヒロロ・アカソショルダー」が選ばれました。

編み組細工を中心とする生活工芸は、楽しみ・生きがいとして、そして地場産品として多くの町民の皆さんに取り組まれていきます。その拠点である生活工芸館が建設されたのは昭和六一年。現在まで長年にわたり、ものづくり教室や工芸品展、工人まつりを開催し、地域に伝わる技術を町民の皆さんから教わり、新しいデザインも考案してきました。生活工芸館は町民の皆さんに支えられて、現在まで運営してくることができました。これからも、地場産品作り、そして楽しいものづくりを続けていきたいと思います。

小松順吉さんと久保田節子さんに認定証 「奥会津編み組細工」伝統工芸士



伝統工芸士となった小松順吉さんと久保田節子さん

**久保田節子さんは
東北で初の女性伝統工芸士**

伝統工芸士は、(財)伝統的工芸品産業振興協会が認定するもので、その試験に合格した小松順吉さん(西方)と久保田節子さん(間方)に、認定証が授与されました。久保田節子さんは、東北では女性として初めての伝統工芸士となりました。

「これから作り続け、若い人にも教えたい。」と言う小松順吉さん。久保田節子さんは、「今まで以上に喜んでもらえるバッグを作りたい。」と感激した様子でした。これで、「奥会津編み組細工」の伝統工芸士は五人となりました。

第6回 全国編み組工芸品展受賞者名簿 (敬称略)

賞	作 品 名	作 者 名	住 所
経 済 産 業 大 臣 賞	ヒロロショルダー	舟 木 トメ子	間 方
林 野 庁 長 官 賞	伊 達 げ ら	齋 藤 信 一	青 森 県
東 北 経 済 産 業 局 長 賞	蓋 付 飯 入 れ 箆	千 葉 文 夫	宮 城 県
福 島 県 知 事 賞	山 ぶ どう 手 提 げ 籠	二 瓶 新 次	名 入
(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞	ヒロロ円柱手提げ籠	久保田 節 子	間 方
三 島 町 長 賞	真 竹 の 座 卓	上 平 福 也	岩 手 県
奥会津三島編組品振興協議会長賞	あ け び 蔓 手 提 げ	久保田 敏 昭	長 野 県
福 島 民 報 社 賞	箆 (大)	佐 藤 平 喜	昭 和 村
福 島 民 友 新 聞 社 賞	マ タ タ ビ 四 つ 目 箆	五十嵐 文 吾	大 登
N H K 福 島 放 送 局 賞	マ タ タ ビ 平 箆	小 松 順 吉	西 方
福 島 テ レ ビ 賞	円 形 手 付 か ご	佐 藤 聡 明	福 島 市
福 島 中 央 テ レ ビ 賞	山 ブ ド ウ 手 提 げ 籠	小 松 寅 一 郎	西 方
福 島 放 送 賞	洗 濯 籠	藤 谷 幸 也	熊 本 県
テ レ ビ ユ ー 福 島 賞	大 箆	中 川 綱 昌	長 野 県
特 別 賞	茶 碗 籠 (大)	田 中 久 夫	長 野 県
特 別 賞	山 ぶ どう 手 提 げ 籠	齋 藤 クニイ	会津若松市
特 別 賞	箆	栗 田 伝 三 郎	金 山 町
特 別 賞	あ け び 衣 類 籠	吉 田 善 一 郎	只 見 町
特 別 賞	雨 蓑	青 木 基 重	西 方

第6回 全国編み組工芸品展 全国の匠88名、630作品



三島町からは7名の方が受賞。そのほか、青森、宮城、岩手、長野、熊本など全国各地の皆さんや、近隣の昭和村や金山町、只見町、福島市など県内の方も受賞されました。



経済産業大臣賞に舟木トメ子さん

福島県知事賞に二瓶新次さん

(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞に久保田節子さん



経済産業大臣賞作品「ヒロロショルダー」



経済産業省伝統的工芸品産業室長、上山辰美氏から、経済産業大臣賞を授与される舟木トメ子さん

第六回全国編み組工芸品展は、三月十七(二十五日)、交流センター山びこで開催されました。奥会津三島編組品振興協議会の主催、三島町の共催、経済産業省、林野庁、福島県、(財)伝統的工芸品産業振興協会などの後援。三島町生活工芸品展と同時に開催され、三島町の「奥会津編み組細工」はもちろん、北は青森、南は熊本から、竹やアケビ蔓、山ブドウ蔓皮、ヒロロ、マタタビなどの編み組工芸品、六三〇点が出展されました。作品は審査が行われ、「ヒロロショルダー」を出展した、舟木トメ子さん(間方)が、最高賞の経済産業大臣賞を受賞しました。

経済産業省伝統的工芸品産業室長の上山辰美さんは、「三島町では、生活工芸運動を通して、地域の生活に根ざした技術が受け継がれており、多くの町民の皆さんがいきいきと活動していることが感じられます。三島町の編み組細工は日本一だと思います。」と感銘を受けられた様子でした。

三島の編み組細工は「日本一」

住民主体の町づくりを目指して

～地区座談会開催～



西方地区座談会の様子

三月十九～二十六日、各地区集会所で地区座談会を開催しました。今回の座談会では、平成十九年度の行財政改革、町の財政や議会制度について話し合った「町民ひろば」の内容について、また今後実施を予定しているアンケートなどについて話し合いました。また、役場からの一方的な説明に終始しがちだったという反省から、町民の皆さんの話題を聞き、話し合いを深めるように心がけました。座談会に出席された町民の皆さんの、主なご意見やご提案をお知らせします。

町民の皆さんから様々な ご意見・ご提案が出されました

行財政改革について

- ◆人件費の削減は、金額的にどのくらい削減になったのか。(平成十九年度予算では約三千二百万円の削減)
- ◆例えば、老人二人暮らしだとこのくらいお金がかかるということを明らかにしてほしい。実際に生活していくための金額を数字で示し、座談会だけでなく、いろいろな会合において説明してほしい。
- ◆今後、町ではいろいろな公共料金を値上げすることは考えているのか。
- ◆支出を見直すためには、年間行事をやめることも検討しなければならないと思う。
- ◆経済的に貧しいことが、すべて不幸とは限らない。豊かさも生み出すことができる。行政について、住民みんなに情報公開してもらい、住民と行政で一緒に考えることが大事と思う。
- ◆職員が減少したことにより、事務量が多くなっているだろう。職員の過労などがないように注意していただきたい。
- ◆三島がやってきたことは、試算があまい。組織立った検討機関が必要。
- ◆人件費の削減については、職員の手当カットは勤務意欲の低下につながる。また、計画的に人材育成が必要。採用も一年に一人ぐらいは必要ではないだろうか。
- ◆過疎債の使い方や借金返済の考え方を検討すべき。
- ◆経費削減の取り組み結果を公表するとよいのでは。
- ◆職員で出来ることは極力職員で行うべき。
- ◆諸経費を減らしても使用料を上げて、今のままでは悪くなるばかり。外から資本を持つてくる方法を町は考えるべき。

町民ひろばについて

- ◆参加者が少なく、意見も一部の人から出ているようだ。
- ◆町民ひろばは、やり方が間違っている。「町が抱える問題を…」とあるが、町が中心なのではない。町が段取つてやるのでは、今までと同じ。委員会を設けるとか、地区ごとにやるとか、学校とか、対象は様々であるし、やり方をいろいろ考えるべき。
- ◆町民ひろば三回目はどうするのか。イベント(体育祭、リレーマラソンなど)をテーマにしたらどうか。
- ◆区長会は何のためにあるのか。地区は、住みよい地区づくりを考えている。町民ひろばにしても、区長に出てもらうよう案内を出すなど、今ある組織を活用するべき。
- ◆報告を見たところ、話題を丸投げしているように感じる。それで議論できるのか。
- ◆フォーラムや座談会の参加者が少ないのは、どうせ要望を出しても通らないから参加する意味がないと考える人が多いからだと思われる。

- ◆若者が集まるような内容のフォーラムは行えないか。
- ◆開催日時をもっと柔軟にするべき。
- ◆何人も集まらないフォーラムを開くより、矢祭町の先進事例を元にもっと町の姿を検証していくべきだ。

アンケートの内容について

- ◆アンケートは遠慮なく聞きたいことを聞いてもらいたい。
- ◆議会の定数や、報酬か費用弁償かについての設問を設けてほしい。議員に給与・賞与は必要なのか。
- ◆アンケートは役に立っているのか。行政には反映されているのか。
- ◆アンケートの目的を、よく考えなければならぬ。今までのアンケートは、役に立っていないのでは。
- ◆事業の優先順位についての設問を設けてほしい。
- ◆山びこなどの遊休施設の具体的な使い道についての設問を設けてほしい。
- ◆県で実施しようとしている二地域居住の三島町の取り

議会について

- ◆議員報酬について、格差報酬はどうだろうか。
- ◆議会を廃止して町民総会という声もあるが、今の段階ではできないだろう。議員の報酬二〇％カットではなく、日当制とかにしないと、抜本的な改革につながらないのでは。
- ◆議員の数も減らせばいいというものではない。多くの人たちの意見を聞くようにしてほしい。
- ◆職員の人件費ばかり減らしても、たかが知れている。議員数を減らしたほうが早い。いらないとは言わないが、無駄を見極め、早く対処・行動に移すべき。

座談会について

- ◆暗い話が多いが、明るいニュースも教えてほしい。
- ◆昨年の座談会の悪い点は、財政難を懇々と説いてしまったことだ。座談会に出席してもお金がない話だけで何も変わらないのなら意味がないと受け取られ、人が集まらないのでは。
- ◆光が見えるお話をしていくことが人を集めることだ。
- ◆料理講習会など、おみやげがあるものには人が集まる。
- ◆みんなが話し合う機会を持つことは大事なので座談会は今後も続けてほしい。
- ◆座談会や町民ひろばは、やり方が従来と同じで意味がないのでは。座談会をこの時期にやる狙いは何なのか。
- ◆座談会は、予算決定前に開くべきだ。
- ◆今日持ってきた資料は広報でわかる。役場が問題としていることをテーマとするのではなく、各地区がそれぞれ違うテーマで話し合うシステムはどうか。
- ◆お酒を飲みながらの座談会は、率直にストレートに意

公共施設について

- ◆見が出るのでは。
- ◆今回の資料は簡単すぎる。事業費の内訳を詳細にしてほしい。
- ◆このような財政状況になる前に、職員がストップをかけられなかったのか。このような座談会は意味がない。もっと早い時期に、部落委員等を含めた座談会を多く開いていくべきではないか。
- ◆山びこは、別な利用方法は考えられないか。今後何か計画はあるのか。町の維持管理費も大変なので、収益を上げる方法を考えたほうがいい。
- ◆山びこ・物産館の活用をもっと考えるべき。
- ◆今まで山びこでは絵画展などの展示会を行っていたが、どこの誰だかわからない人の作品を展示するよりは、コンサートや演劇などを行って若者が集まるようにしたほうがよい。
- ◆みしま宿やつるの湯から町中へ人を誘導するような取り組みが必要。

- ◆集会所の維持に経費がかかり大変。町でも少し考えていただきたい。

今回の座談会では、「新しい話し合いにしたい」という思いで、役場側からの説明等は少なくし、町民の皆さんの話題に時間を割くように心がけました。財政難の中、町民の皆さんの要望に応えられないこともありますが、しかし、だからといって話し合いをすることを避けてしまつては、町民と行政がますます遠くなります。何度も話し合う機会を持つことが大切と考えています。

今回も様々な意見が出ました。これを踏まえ、町づくりに反映できる考え方はないか、次の話し合いやアンケートなどに活かせるものはないか考え、話し合いの中身を次へつなげていきたいと思っています。

お知らせ

会津地方振興局県税部より

自動車税は5月31日までに納めましょう

自動車税は、県民の皆様の福祉の増進及び教育等のために使われている大切な税金です。納期限の5月31日までに、忘れずに納めていただきますようお願いします。

なお、5月26日(土)～31日(木)は、休日納税窓口の開設及び県税部窓口の時間延長を下記のとおり行いますので、ご利用ください。また、自動車税を納めたときの領収証書には、継続検査(車検)用の納税証明書が付いています。車検のときに必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管しておいてください。

- ◎休日納税窓口 日時 5月26日(土)・27日(日) 午前9時～午後4時
場所 会津地方振興局 県税部窓口、喜多方市保健センター窓口
- ◎県税部窓口の時間延長 日時 5月28日(月)～31日(木) 午後7時30分まで延長
場所 会津地方振興局 県税部窓口

※身体障がい者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳等をお持ちの方のために使用される自動車で、一定の要件に該当するものは、申請により自動車税が減免されます。減免の申請は、5月24日(木)までに済まされるようお願いいたします。詳しくは、下記までお問い合わせください。

●問合せ先／会津地方振興局 県税部 課税第二グループ TEL 0242-29-5261

会津坂下消防署三島出張所より

地震に備えよう

習慣づけよう 3つの対策

①家具の固定対策

地震でケガをした人の約半数は、倒れてきた家具が原因です。家具の固定をしましょう。



②ガスの元栓対策

地震で怖いのは火災です。火災は被害を拡大します。日頃から、元栓を閉めるようにしましょう。



③寝室内の落下物対策

人がもっとも無防備な状態は寝ている時です。地震の揺れによる落下物から身を守るために、高い所に物を置くのは控えましょう。

会津若松消防本部ホームページアドレス

<http://www.119-aizu.jp/index1.htm>

会津坂下消防署三島出張所 TEL 52-3032

会津若松社会保険事務所より

遺族厚生年金が4月から改正されました

○高齢期の遺族配偶者に対する遺族厚生年金と老齢厚生年金の併給

夫に先立たれた65歳以上の妻に対する年金給付について、妻自身が納めた保険料をできるだけ年金給付額に反映させるため、下記のとおり改正されました。

- ①妻自身の老齢厚生年金(ア)は全額支給します。
②改正前の遺族に対する年金給付の水準(イ)と(ア)を比較し、(ア)の方が小額の場合は、差額を遺族厚生年金として支給します。

〔改正前〕	〔改正後〕
遺族厚生年金(イ)	遺族厚生年金
	老齢厚生年金(ア)
老齢基礎年金	老齢基礎年金

○若齢期の妻に対する遺族厚生年金の見直し

18歳未満の子のない30歳未満の妻に対する遺族厚生年金については、5年間の有期給付となりました。

●問合せ先／会津若松社会保険事務所
TEL 0242-27-6951

町の話

裏磐梯で今シーズン最後のスキー 三島スキースポーツ少年団

三島スキースポーツ少年団は、3月31日～4月1日、納会及び研修旅行として裏磐梯グランデコススキー場に行きました。団員の小中学生とその保護者の方々、スタッフなど、合わせて40人が参加しました。天気にも恵まれ、絶好のスキー日和。残雪を惜しみながら、思い思いにシュプールを描きました。今シーズンは暖冬で積雪が不十分でしたが、団員たちは技術を磨き、体も一段とたくましくなったようです。来シーズンが待ち遠しいですね。



裏磐梯グランデコススキー場にて記念撮影

新しい先生が着任しました 三島小学校・三島中学校

新学期を迎え、三島小学校に4名、三島中学校に7名、計11名の先生が新たに着任しています。子どもたちが元気に、勉強や運動、課外活動などに取り組み、健やかに成長できるよう頑張っていきますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。



三島小学校に着任された先生方

- (左から) 石田 浩美 教諭(3年担任)
内藤 真理子 教諭(4年担任)
長峰 健 教諭(6年担任)
佐藤 可奈子 教諭(5年担任)



三島中学校に着任された先生方

- (前列左から) 湯浅 友和 教諭(2年担任・数学・技術)
小川 博光 教頭(美術・英語)
猪越 淑子 教諭(3年副担任・社会)
蓮沼 純 講師(1年副担任・数学)
(後列左から) 齋藤 麻華 講師(1年副担任・英語)
遠藤 弘美 講師(2年副担任・音楽)
戸井田 睦美 講師(3年副担任・家庭)



第21回 ふるさと会津工人まつり 6月9日(土)・10日(日)

歳時記 萌の会

足のつば無意識に押す今朝の冷え
六地藏赤き頭巾にさす冬陽

宮下 栗城 三保

湯帰りの顔なお染めて日脚伸ぶ
春光や遠廻りする散歩道

宮下 志田 たつの

ご寄付ありがとうございました
社会福祉協議会へ

ご遺志によるご寄付

遠藤弘佳様	(西方)
小平兼嗣様	(西方)
五十嵐勝男様	(宮下)
角田英昭様	(大登)
佐藤完治様	(西方)
稲見昇様	(宮下)

一般のご寄付

東北電力(株)只見川ダム管理所 様
(雪と火のまつり模擬店売上金)
小平兼嗣様 (西方)
(ベッド)

これからの行事予定

4月28日(土)	美坂高原オープン
5月 3日(祝) 9:00 ~	てわっさの里春まつり(宮下町内)
10:00 ~	三島町消防団春季検閲式(町民運動場) 鬼子母神例大祭(西方 岩倉山鬼子母神・西隆寺)5日まで トロッコ「風っこ只見号」運行(JR只見線)5日まで
5月 7日(月)13:30 ~	足腰げんき教室(町民センター)
5月 8日(火)11:15 ~	4ヶ月児健診(坂下厚生総合病院)
5月 9日(水)13:30 ~	機能訓練会(福寿草)
5月10日(木)13:00 ~	乳幼児健診(町民センター)
5月16日(水)13:00 ~	足腰げんき教室(西会津さゆり公園プール)
5月18日(金)10:00 ~	YYサークル(町民センター)
5月19日(土)	SL会津只見号運行(JR只見線)20日まで
5月22日(火)13:30 ~	心の健康相談(町民センター)

町の人口 (住民基本台帳) 4月1日現在

総人口2,241人(-13) 男1,056人(-10) 人の動き 出生 1人 死亡 5人
世帯数872世帯(- 3) 女1,185人(- 3) 転入14人 転出23人

発行/三島町 編集/三島町役場 総務課 企画財政係
住所/福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350 TEL0241-48-5515
ホームページアドレス <http://www.town.mishima.fukushima.jp>

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では3月中、1件の犯罪が発生しました。

暖かくなり、人の動きが多くなると犯罪の増加も予想されます。特に、車上狙いや空き巣などの街頭犯罪が多くなります。車については、外出先だけでなく、自宅に駐車する際も施錠し、貴重品を車内に置かないようにお願いします。また、外で仕事をする機会が増えると、長時間自宅を留守にしがちです。施錠を忘れないようにしましょう。

三島町内街頭犯罪等発生状況(1~3月)

区 分	管 内	三島町
空き巣ねらい	1	
忍 込 み	1	
事務所荒し		
出 店 荒 し		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	1	
自販機ねらい		
車 上 ね ら い	1	
街頭犯罪計	4	0
全 刑 法 犯	31	1